

## 大小山・大坊山 (だいしょうやま 314m・だいぼうさん 286m)



今年の登り初めは足利市の大小山・大坊山。今日は小雪が舞うとの予報で空はどんよりしているが、バスの中では新代表の津久間さんの明るい挨拶があり、新役員が紹介された。バスは東北道の佐野藤岡 IC であり、県道 67 号線を経て JR 富田駅北側の阿夫利神社を目指す。今日は 21 名の参加でリーダーは松井さん◆神社わきから登山開始。しばらく林の中を登ると男坂女坂分岐点となり、女坂を進むと大小山山頂直下の見晴台に出た。ここには「大」「小」と記した 7m 四方の文字板が二つ掲げられている。この文字板はバスの中からも見えていたが、この山のシンボルで阿夫利神社に祀られている大小の天狗を示す。江戸時代の安政年間に地元民が設置して以来、幾度となく架け替えられてきたという◆大小山から妙義山へと進んで集合写真。足利市のこの辺りは関東平野の北縁にあたるため、眼下の南側は広大な関東平野が

遥か彼方まで広がっている。反対に北方向は前日光の山々が幾重にも重なっているが、馴染みのない山が多く、その名前はよくわからない。北方にあり、岩が露出した山は足尾銅山跡だろうか◆今回の大小山から大坊山への山並みは、麓の特別支援学校を馬蹄形に取り囲み、尾根道が 4 km 程続く。距離はさほどでもないが岩が露出し、大小のピークを何度か繰り返す。「がま岩」辺りでは道を見失いそうになった◆さらに進んで越床峠、次いで蛙神社・番屋を通過。この神社と番屋は近くにある足利鉱山採石場のためのものらしい。この蛙神社まで来ると、歩き続けたためお腹がすいたという人が多かった。しかし、それにもひるまずもうひと踏ん張りしてようやく大坊山に到着。ふう～、はらへった◆大坊山の山頂は広く、大山祇神社の奥ノ院の祠前で昼食。ほんの少しだが小雪がちらつてきた。山頂からはバスの待つ麓の大山祇神社には 20 分ほどで到着し、麓ではロウバイや早咲きのウメが花をつけていた。帰りは近くの天然温泉「鹿島園」に立ち寄り、希望者は温泉を楽しむ。今日の山は標高 300m と低く、山菜採りに行くような感覚だったが、少しハードな所もあり、見晴らしの良い山であった。



北市民セ 7:00 → 鶴ヶ島 IC 7:15 → (羽生 PA) → 佐野藤岡 IC 8:15 → バス下車 8:40 → 阿夫利 (あふり) 神社 9:00 → 男坂女坂分岐点 9:15 → 見晴台 9:30 → 大小山 (だいしょうやま) 山頂 9:40 → 妙義山 10:00 → がま岩 10:40 → 越床 (こしどこ) 峠 11:30 → 蛙神社・番屋 12:00 → 大坊山 (だいぼうさん) 12:30 着 (昼食) 13:00 発 → 大山祇 (おおやまつみ) 神社 13:20 → バス乗車 13:30 → 鹿島園 13:50 着 (温泉) 15:00 発 → 佐野藤岡 IC 15:30 → 菖蒲 PA 16:00 着 16:20 発 → 鶴ヶ島 IC 16:40 → 北市民セ 17:00 @3500 (南雲記)